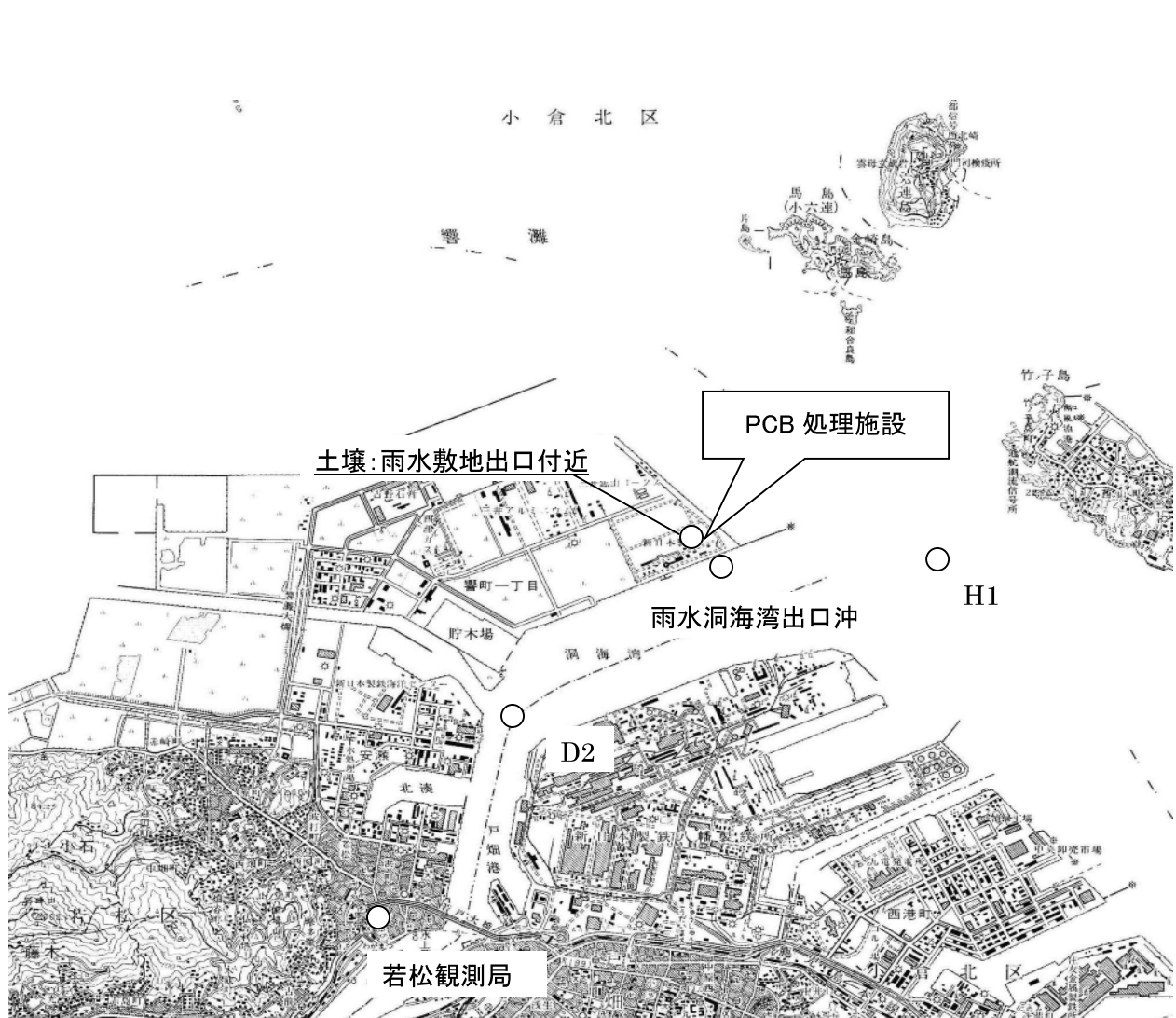


平成 29 年度 PCB廃棄物処理施設及び周辺の環境モニタリング計画

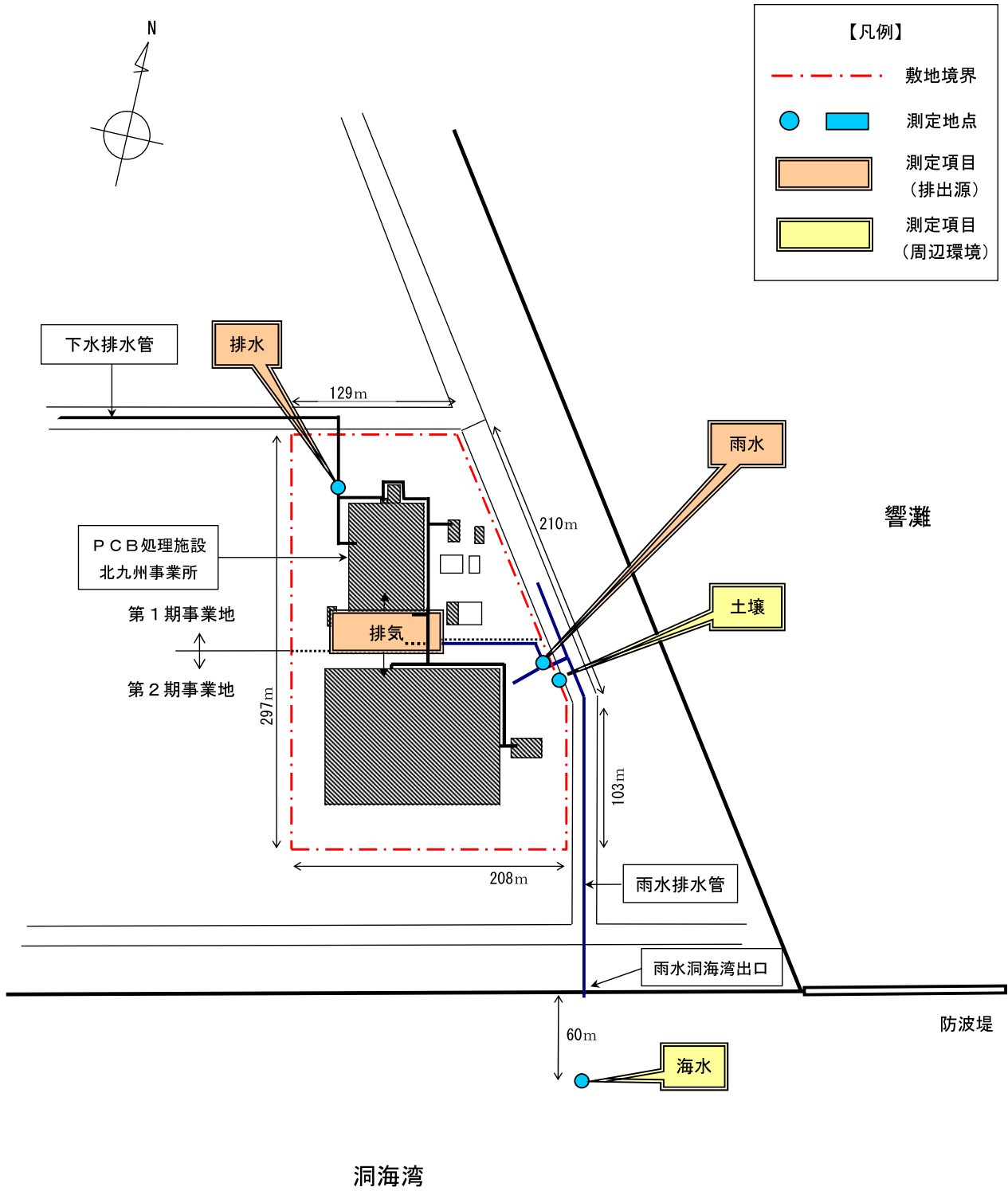
区分	媒体	調査地点	調査項目	調査頻度 (回/年)	年間 検体数
周辺環境	大気	若松観測局 北九州市若松区本町3-13-1 (若松市民会館屋上)	PCB	4	4
			ダイオキシン類	4	4
			ベンゼン	12	12
	海水	洞海湾(D2)、響町(H1) ※環境基準点	PCB	2	4
			ダイオキシン類	2	4
	底質	洞海湾(D2) ※環境基準点	PCB	1	1
			ダイオキシン類	1	1
	海水	雨水洞海湾出口沖	PCB	1	1
			ダイオキシン類	1	1
	土壌	雨水敷地出口付近	PCB	1	1
			ダイオキシン類	1	1
	排出源	排気	排気出口(12箇所) 換気出口(3箇所)	PCB	2
ダイオキシン類				2	27
ベンゼン				2	23
排気		排気出口のうちプラズマ溶 融分解系(2箇所)	硫黄酸化物	2	4
			窒素酸化物	2	4
			塩化水素	2	4
			ばいじん	2	4
下水		排水渠	PCB	3	3
雨水		雨水ます	PCB	1	1
			ダイオキシン類	1	1

【北九州市の調査地点図】

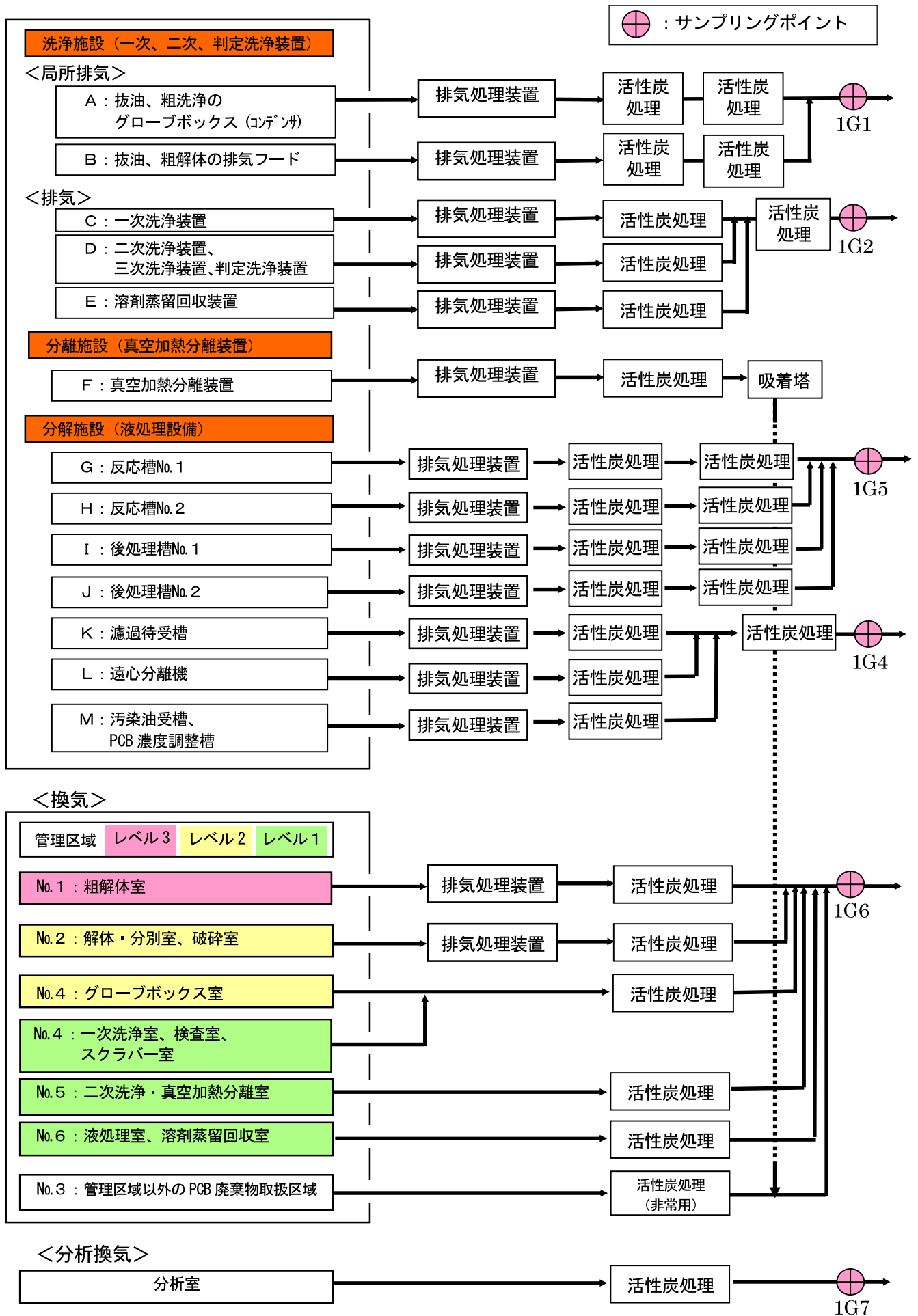


北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

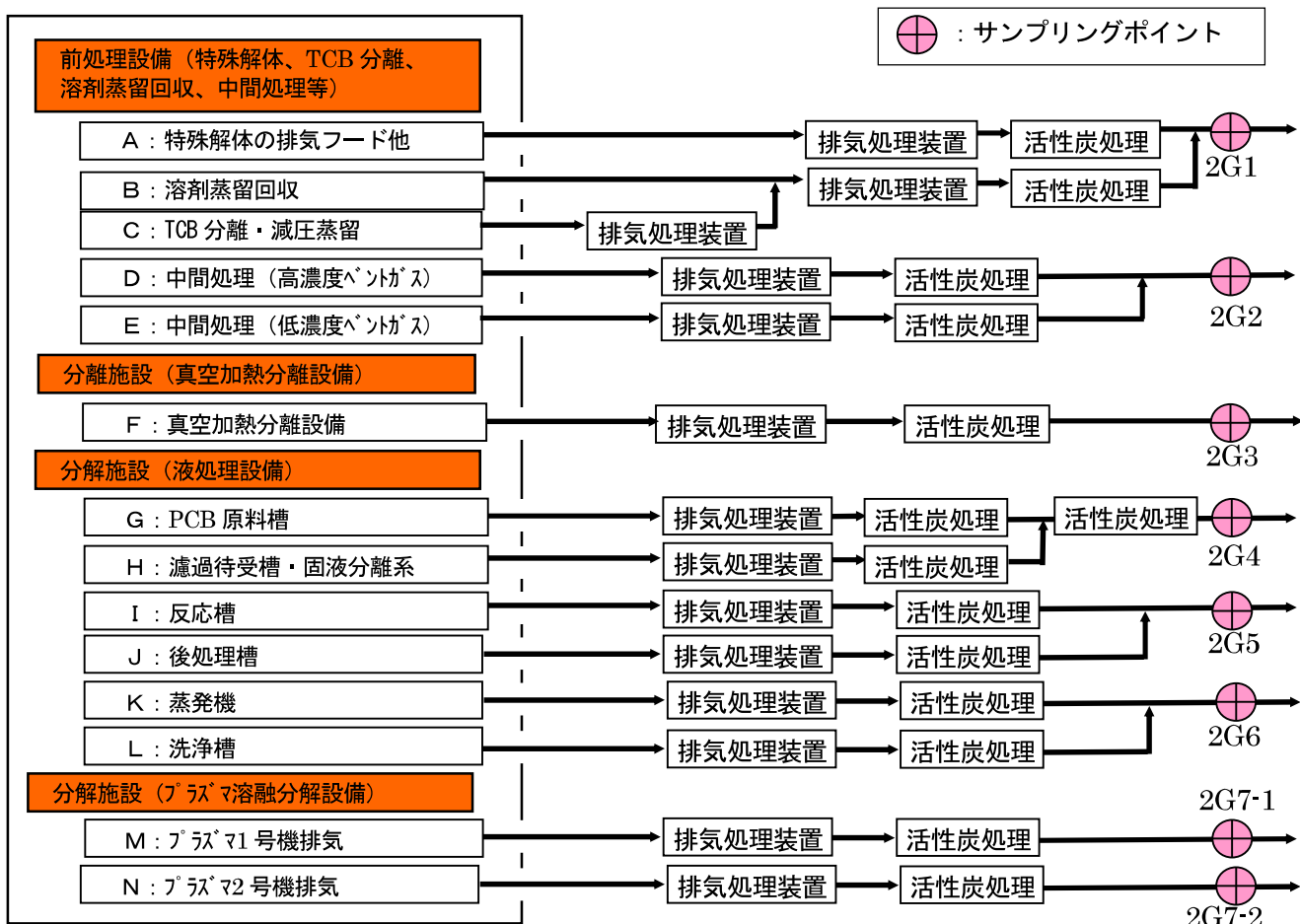
29年度 環境モニタリング調査地点図



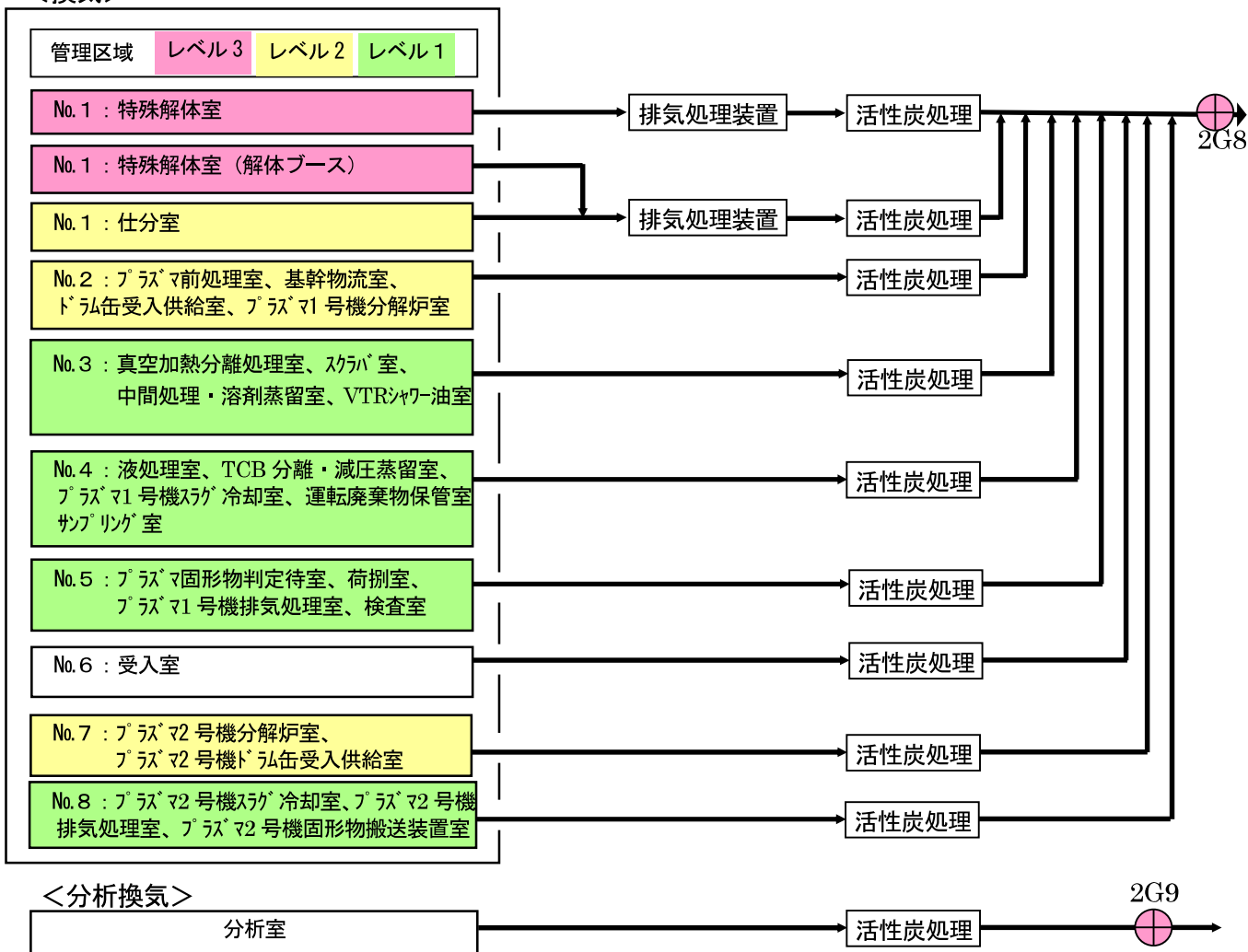
排気測定サンプリング箇所（1期施設）



排気測定サンプリング箇所（2期施設）



<換気>



北九州PCB廃棄物処理施設のトラブル事象等

■トラブル事象(平成29年7月～12月)

No.	発生日	発生場所	概要	対応状況
1	7月7日	中間処理1階抽出溶媒槽移送ポンプ	溶媒槽移送ポンプ用ガス抜き弁の下部オイルパン内に少量の漏れを発見した。ガス抜き弁のシール不良によるもの。	拭取りと増し締め実施。当該ガス抜き弁を気密性の高いプラグに変更済み。
2	7月12日	中間処理2階廃アルカリ蒸留塔塔底槽	廃アルカリ蒸留塔の塔底槽下部に少量の漏れを発見した。レベル計取り付けフランジ部のガスケット劣化によるもの。	当該フランジ部のガスケットを新品に交換済み。
3	7月26日	1期(北)最終汚水槽	下水排水中のダイオキシン類濃度の測定値が一時的に基準値を超過。下水配管内に付着していた固形物に排水中のダイオキシン類が吸着され、それが剥がれ混入し濃度が上昇したものの。	下水配管の清掃強化及びダイオキシン除去用活性炭槽の設置等を実施。
4	9月16日	VTR-C号機	VTR-C号機の扉下部に少量の漏れを発見した。VTR復圧時、一時的に大気圧以上の圧力が発生しシール部の隙間より漏れたもの。	VTR復圧時に圧力が上昇しないよう炉内圧力抑制を実施。
5	12月21日	中間処理1階廃活性炭充填室	廃活性炭充填室オイルパン内等に少量の漏れを発見した。木酢液を保管していたドラム缶底部に腐食による微小ピンホールからの液しみによるもの。	木酢液保管時は耐腐食性の高い樹脂を内装したケミカルドラムへの切り替えを実施。

■ヒヤリハット事例(平成29年1月～12月)

年	H29												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
実体験	1	1	0	0	2	1	0	2	1	3	2	1	14
仮想	15	16	17	16	16	16	15	14	14	13	12	13	177

"実体験ヒヤリハット"は提案者が現場で体験してヒヤリ・ハットした事象であり、"仮想ヒヤリハット"は提案者が現場でもしかしたら発生するのではないかと考えた事象。

